

報道関係者各位  
プレスリリース

2020年7月9日  
株式会社ベストインクラスプロデューサーズ

## テクノロジー発展の変遷を刺激剤としたアイデア開発プログラム 「Technology Sign Ideation Work」について

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅 恭一、以下 BICP）は、ベースドラム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：鍛冶屋敷 圭昭、以下 BASSDRUM）と協業し、あらゆる産業においてテクノロジーが介入することで変わっていく生活者の価値観や行動様式を捉えながら、新商品・サービス開発のためのアイデア探索プログラム「Technology Sign Ideation Work」の提供を開始します。

### ■ 概要

日進月歩で技術革新が進む現代において、未来の生活者の生活様式・インサイトを捉え、自社とお客様を繋ぐ新しい顧客体験をお届けしていくためにはどうすればよいのでしょうか。そのヒントは、テクノロジーの未来を予想するのではなく、過去～現在～未来に至る流れで"テクノロジーの風向きを捉える"こと、そして"予想する"のではなく"理解すること、その時々生まれてきた新しい日常を捉え、変わるものと変わらないものを正しく理解することだと考えます。

BASSDRUM は、デジタル開発の最前線で培った豊富なテクニカルディレクションの経験と、それに基づく徹底したリサーチを基盤にテクノロジーの本質とその進化の流れを把握してきました。クライアントが直面する課題に対しては、企画立案段階から並走し、専門知識や卓越した問題解決能力を活かしながらプロトタイプ開発や実装までをワンストップでサポートしています。

これまで BASSDRUM が独自でおこなってきたテクノロジートレンドリサーチを刺激剤に、新しいトレンドが生まれてきた背景理解から今後の未来トレンド、生活者が求める欲求の方向性を探索していきます。近い未来に訪れるであろう新しい現実を起点に、現在提供されている商品やサービスでは充足しきれない欲求を捉え、自ブランドが提案していくべき独自価値を、そしてその価値をお客様にお届けするための商品・サービスアイデアの開発をおこないます。BASSDRUM のテクノロジー知見及び数多くの実装経験と、BICP が提供するバリューメイク型戦略プランニングのフレームワークを活用したワークショップを通じ、未来に繋がる新しいアイデアの創出を実現するプログラムです。

<Technology Sign Ideation Work 概要>



※Technology Breakthroughとは

昨今注目を集めているAIをはじめとした要素技術の情報を含め、各領域のテクノロジートレンド（Health Tech・Sleep Tech・Edtech・Food Tech・Fintech・etc...）への感覚を言語化・体系化していくことで、将来生み出される新しい価値の路線を探索するためのコンパスとなる情報インプットをおこなうセッション。

■ 本サービスが解決する問題

- 1 テクノロジートレンドのインプットが不足しておりサービスの開発に活かしきれていない。
- 2 デジタル化が進む顧客の生活環境の中でインサイトやペインを捉えた新しい体験の創造ができていない。
- 3 スピード感や柔軟性の視点でウォーターフォール型の開発に限界を感じている。

## ■ 基本プロセス

現状把握からテクノロジー探索テーマを設定し、テクノロジーの発展に伴う行動様式の変化、生活者が感じる新たな価値路線を探索しながら、様々な領域で培ってきた実装経験をベースに、実現可能性を踏まえた実効性のあるアイデア開発をおこなっていきます。

探索テーマ設定	ヒアリングを通じて抱えている問題の把握と課題の設定をおこない、探索しに行くテクノロジートレンドテーマを検討します。
Technology Breakthrough	探索テーマ領域における、テクノロジー発展の変遷から最新事例・未来予測まで、新しい現実社会の人々の生活様式の解像度を高めます。
アイデア開発ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>Future Sign Session</u> : Technology Breakthroughから見えてくる、生活者が感じる新しい価値の路線を探索します。</li> <li>• <u>Seeking Insights</u> : 新しい価値の路線から大衆化されたカテゴリ価値を眺めた時に感じる不満や未充足を洞察します。</li> <li>• <u>Ideation</u> : インサイトを充足するブランドが独自で提案可能な新しい価値と、それを実現するための具体的なアイデアを発想します。</li> </ul>
Prototyping	創出した価値を体現する商品/サービスイメージのプロトタイプを開発し、新奇性・受容性の視点で評価をおこないます。
RFP策定	評価が高かったアイデア実現に向け、開発パートナーへのブリーフを想定した要求事項の整理をおこないます。

## ■ サービスプラン

課題に合わせて3つのサービスプランをご用意しております。

		1.Future Sign探索プラン	2.Ideationプラン	3.RFP策定プラン
探索テーマ設定		●	●	●
Technology Breakthrough		●	●	●
アイデア開発 ワークショップ	Future Sign Session	●	●	●
	Seeking Insights		●	●
	Ideation		●	●
Prototyping				●
RFP策定				●

- 1 **Future Sign 探索プラン**：ヒアリングを通じて探索しに行くテクノロジートレンドテーマを設計。トレンドインプットを通じ、今後生まれてくる新しい価値の路線の探索をおこないます。
- 2 **Ideation プラン**：「Future Sign 探索」から見えてきた新しい価値の路線から、大衆化されたカテゴリ価値を眺めた時に感じる不満や未充足を洞察し、独自性の高いアイデア創出のためのワークをおこないます。
- 3 **RFP 策定プラン**：「Ideation プラン」をもとに創出した新規アイデアのプロトタイプ開発を通じて価値を検証し、アイデアのアップデート並びに開発に向けた要求事項の整理をおこないます。

■ 株式会社ベストインクラスプロデューサーズ (BICP) について

BICP は“デジタル時代のマーケティング・プロデューサー集団”として 2015 年 4 月に創業しました。現在は、“マーケティングの力で、人生を楽しめる人を増やす”というビジョンを掲げ、東京、大阪、住田、ニューヨークの各拠点が連携しながら、クライアント社内のマーケティング組織メンバーの一員として、伴走型のスタイルで①マーケティング戦略プランニング、②チームビルディング、③プロジェクトマネジメントの支援をおこなっています。2018 年 10 月には、データ活用支援を強化する目的で株式会社ビーアイシーピー・データを分社化しました。プライバシー規制時代のデータ活用戦略策定を、企業理念や顧客ベネフィットの視点で再構築するアプローチをとりながら支援をおこなっています。また、2023 年 7 月には地域や中小企業への支援に注力するために住田オフィスを分社化させ、株式会社ビーアイシーピー・ハナレを設立しました。グループ各社の資源を組み合わせ、マーケティング思考による市場創造と最新のデジタル潮流を踏まえたプロセス自体の変革、双方の視点を持ってクライアント企業を伴走支援しています。

■ ベースドラム株式会社について

クリエイティブ・テクノロジーの領域において数々の実績と受賞歴を持つ清水幹太が 2018 年に共同設立した BASSDRUM は、国内屈指のテクニカルディレクターが集まる世界初のテクニカルディレクター・コレクティブであり、その中核にある会社組織です。あらゆる局面において最先端の技術知識を軸に、デザインやビジネスなどの領域横断的なコミュニケーションを補助しながら、業界をリードする革新的なプロジェクトを数多く手がけています。

<https://bassdrum.org/>

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ 広報担当

【TEL】 03-6416-1690 【E-mail】 info@bicp.jp

【住所】 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西 1-32-16 COMBOX 5F

【公式サイト】 <http://www.bicp.jp/>

以上